

鈴木としゆき

No.40

県政報告紙
発行・鈴木としゆき
鈴木としゆきだより
浜松市北区初生町162
053143918311

平成23年12月県政報告

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年も昨年同様、変わらぬご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

昨年は、人災、天災と遭ってはならない惨事が起こり、危機管理が日頃より大切であることに考えさせられました。地域住民の結束が必要不可欠、そして

政治が地に足の着いた行動と素早い対応を感じた年でありました。

さて、輸出や生産が徐々に増加し震災によって落ち込んでいた中、本県経済も回復してまいりました。一方で、海外の景気が低迷、円の為替レートの高止まり等の影響が大変懸念されています。尚いっそうの中小企業金融支援、新採用も含めて、雇用支援に傾注してまいります。

その様な中で本年は、昇り龍になるような県民の幸せを考えていきたいと思っています。それには、「政権奪回!!」本年も頑張りますので、宜しくお願い申し上げます。



▲西部地区党員党友の集い(23年10月21日)



- 12月補正予算は、県民の安心・安全を守る経費のうち、緊急に対応が必要な経費について、国の第3次補正予算等を活用し補正する。
- 12月補正予算規模18,661百万円

★主要事業

1、台風15号等の災害に対する経費 約27億円

災害復旧	災害関連事業	災害弔慰金
・公共土木、農林水産、空港周辺、県立学校、県有施設の復旧	・災害復旧に関連した整備	・台風15号死亡者の遺族に対する市町に対し助成

2、地震・津波対策のうちハード対策経費 約82億円

国庫関連公共事業費	国直轄事業費負担金
・橋りょう・水門の耐震化、砂防堰堤の整備等	・幹線道路整備、河川堤防の耐震点検等

3、県民の暮らしを守る経費 約76億円

- ・不法投棄された産業廃棄物の除去設計
- ・災害医療体制を強化する事業に対し助成
- ・地域医療再生基金を積み増し
- ・救急・周産期などの医療提供体制を強化するための助成
- ・緊急雇用創出事業臨時特例基金を積み増し
- ・交通信号機、LED方式に改良40個
- ・温水利用研究センターで種苗生産を継続するため、資金積み増し



くらし環境委員会県外視察
兵庫県
(23年10月18日～20日)

